



日本建築学会賞(論文賞)を受賞

工学部建築学科の畑中重光教授(建築マネジメント講座)が、2005年5月に日本建築学会(<http://www.aij.or.jp/aijhomej.htm>)(会員数36,000名)より、建築学分野の学術の進歩に寄与する優れた論文業績に対して贈られる「日本建築学会賞(論文賞)」を受賞しました。業績名は「各種コンクリートの力学的・物理的性状の解明とその改善に関する一連の研究」で、コンクリートの破壊メカニズムの解明からポーラスコンクリート、真空脱水コンクリートといった新しい研究分野の開拓まで多岐にわたっています。



「国際血栓止血学会賞」を受賞

大学院医学系研究科の鈴木宏治教授(分子病態学)が、心筋梗塞・脳梗塞などの血栓症、血友病などの出血症、血管生物学などの研究の発展に貢献した研究者に贈られる「国際血栓止血学会賞」を受賞しました。2005年8月シドニーで開催された国際血栓止血学会(<http://www.med.unc.edu/isth/>)の国際会議で表彰されました。日本人では7人目の受賞となり、組織の凝固・線溶系を調節する「プロテインCインヒビター」の発見、血液凝固を阻止する「トロンボモジュリン」の遺伝子クローニングにより血栓症治療薬の開発に道筋をつけた研究などが高く評価されたものです。

2005年6月～12月

三重大学の主な出来事

(三重大学広報誌「Flash News」より)

詳しい情報を知りたい方は、
下記アドレスのページをご覧ください。

<http://www.mie-u.ac.jp/home/flash/index.html>

第27号

- 地域発国際環境情報教育プロジェクト開始
- 志摩市と相互友好協力協定を締結する
- 三重大学COEキックオフシンポジウム
- 工学部「中核人材育成事業」プロジェクトが経済産業省事業に採択
- 教育学部学生が青少年育成に協力
- 「東紀州講座」始まる
- 「愛・地球博」に「健康・食品アドバイザーロボット」を出展
- 国際貢献フェスタinみえ2005開催!
- 工学部に「社会連携推進室」開設

第28号

- 「国際交流サロン」オープン
- 平成17年度三重大学教育GPの採択結果が公表される
- 「学長と学生との懇談会」が開催される
- 第4回産学官連携会議
- 第1回学長サロン
- 「和歌山大学防災研究教育プロジェクトセミナー」開催される
- 工学部で「四日市市消防本部」との社会連携始まる
- バイオエタノールの新規製造システムの研究開発が採択
- 図書館、津市内の学校図書館支援事業に参加
- 三重地域留学生交流推進会議総会
- 講演会「海を考える」
- 国際環境シンポジウム「四日市学」開催

第29号

- 文部科学省「派遣型高度人材育成協同プラン」に採択される
- 「産学連携・ベンチャーサロンin東京」開催される
- 中部電力株式会社と産学連携に関する包括協定を締結
- 第1回日本-ドイツ再生医療カンファレンス
- APAN国際会議
- ISO講演会
- 三重県との定期懇談会
- 学長補佐就任挨拶
- タイ国モンクット王ラカバン工科大学と学部間協定の締結
- 工学部で「リカレント教育講座」開催される
- 米国交流校訪問
- 工学部で「第6回レゴ・ロボット競技会」開催される
- 高大連携プログラム「スーパーサイエンスI・II」
- 防災合宿in熊野川
- ロボフェスタ2005in三重、盛大に開催される
- 津市内学校図書館関係者に「学校図書館のための情報リテラシー入門講座」を実施
- 「スクイーク・シンポジウム」が開催される
- 日本建築学会賞(論文賞)を受賞
- 「国際血栓止血学会賞」を受賞

第30号

- 学長が三重大学教育学部附属の4校園を訪問
- 「第51回東京三重県人会大会」に学長が出席
- 「第12回三大学国際ジョイントセミナー・シンポジウム」に参加
- 学長表彰
- 水産食品開発のための科学技術相談
- 桑名市教育委員会と人文学部間で連携協力協定に調印
- SOI(School of Internet)Asia プロジェクト
- International Conference on Jets, Wakes and Separated Flows, ICJWSF-2005
- 第17回国立大学法人共同研究センター長等会議開催
- 東海地区国立大学合同進学説明会開催
- フルブライト・メモリアル基金による米国教育者が教育学部を訪問

第31号

- メディカルバレー 欧州ミッション
- 「国立大学の組織・業務改革のあり方に関する講演会」開催
- 「日本・EU市民交流年」記念シンポジウムin三重大学
- 工学部で「JABEE認定実地審査」が行われる
- 「地域中小企業問題解決型MOT(Management of Technology)教育プログラム」
- 「第4回生き生きフェスタ」開催
- 「東海・東南海・南海地震シンポジウム-その時に備えて防災を考える-」を開催
- 教育学部と河南師範大学との学部間交流協定に調印
- 教育学部長感謝状授与
- 「動物実験感謝祭」挙行
- 附属図書館で職場体験学習

編集後記

本格的な冬の到来と共に、国立大学法人三重大学の2年目も終盤にさしかかりました。未だに「大学の近未来すらはっきりと見えてこない」という声も聞こえる中で、一つの答えとして、本号では、「三重大学の将来ビジョン」を特集してみました。学長を含む本当に大学を変え得るポジションにいる先生方の対談内容と、今回用意した元気が出そうな研究トピックスを通して、三重大学の将来に対する明るい希望を読み取って頂ければ幸いです。

[発行]
三重大学広報委員会

三重大学総務部総務課広報室
〒514-8507 津市栗岡町屋町 1577番地
TEL 059-231-9789 FAX 059-231-9000

<http://www.mie-u.ac.jp/koho@mie-u.ac.jp>

本誌掲載の文章・記事・写真等の無断転載はお断りします。
印刷・製本 株式会社 三見社